

康運動教室が開催されました。当日は参加者20名（大人18名、子供2名）と松本山雅F.C.から講師を迎えて行われました。タオルやボールを使ったゲーム感覚でできる体操で、途中からは参加者同士でペアになり協力してボールを同時に投げて拾う遊びをしました。最後は全員で棒を使って相手ゴールを狙う棒サッカーを行ない大人も子供も大盛り上がりでした。

第5町会

9月23日(火) 松



町会の できごと

9月15日(月)町内公民館にて敬老祝

会員の健康維持と親睦をはかる為、市の記念品配布と、会食をかねた敬老祝賀会を開催しました。

現在第3町会には、後期高齢者は98名、うち町会加入者61名がおられます。敬老の日をお祝いする対象者も確実に増えていく中で、町会の皆さんにも関心を持つていただき、高齢者皆さんの住みやすい街づくりの為に、敬老祝賀会を続ける事が重要なと考えます。

「国民の祝日と定められた趣旨は、長年社会に貢献してきた老人を敬愛し、長寿を祝い、老人福祉への関心を深める事を目的として設定されたとのことです。」（編集委員）

まつばらのできごと

11/15 環境防災講座



松原地区の宮澤信氏を講師にお招きし、気象災害等の講話を受けた後、エコネットまつものご協力により数多くの体験ブースを設け、楽しみながら環境について考えるきっかけとなりました。



11/18 焼き芋大会

地域の方から頂いたお芋を小分けにし、約200人分用意した

焼き芋は早々に品切れになりました。
地域の皆さんに感謝した1日でした。



11/20 音の花束コンサート



内田・寿台・松原地区の各地区の行事に、ボランティアとして協力してくれた明善中学生の皆さんへ、お礼の意味を込め演奏会をプレゼントしました。

11/27 松原料理講習会



松原地区食生活改善推進員による料理講習会が開催され、今回は初めてご参加される方多く、和気あいあいと料理と食事を楽しんでいた

だろうか。高齢化率とは人口に占める65歳以上の人口である。11月30日号の編集時、松原地区の高齢化率が30%を超えたと知り、興味を覚え早速調べてみた。

率は28.7%である。くらべてみると松原地区は、今では「日本と松本市の高齢化率を超えている」ということがわかつた。

16年前に松原住民になつた当時、松原はまだまだ若い街という印象だつたように思う。松原は昭和53年に宅地開発されたそうだ。当時は比較的若い世帯が多い地域であつただろう。それから50年近く経ち、広い世代の方が住むようになり、熟成した地区となつてきたのだと、あらためて理解した次第である。

(編集委員)

「松原かわ
ら版」の題